

2021年1月20日

アサヒビール株式会社代表取締役社長 塩澤 賢一様

たねと食とひと@フォーラム
共同代表 吉森弘子
共同代表 石津大輔
101-0054 東京都千代田区神田錦町 3-21
ちよだプラットフォームスクウェア 1342
TEL 03-6869-7206 FAX 03-6869-7204
Email info@nongmseed.jp
http://nongmseed.jp/

公開質問

ビール及び発泡酒、新ジャンル(第3のビール)の原材料について

2004年より実施しております公開質問も7年目となりました。おかげさまで、この取り組みは幅広い層から注目されビールの原材料に関心を持たれている消費者が多いことがわかりました。貴社のご協力に感謝いたします。

今年度も貴社が製造販売されているビール及び発泡酒、新ジャンルの原材料につきまして、非遺伝子組み換えトウモロコシ由来の原材料がどの程度使用されているか、また、今後の方向性についても公開で質問させていただきます。

我が国では穀物トウモロコシのほぼ全量をアメリカ等からの輸入に頼っている現状です。遺伝子組み換え作物及び由来の食品、添加物が今後も増え続けることが予想され、ビール、発泡酒等の原料への影響を懸念しています。糖類については2015年から遺伝子組み換えトウモロコシを原料とするものに切り替えたとの回答を得て、非常に残念に思っております。

ゲノム編集作物食品が規制の対象外として、国内での流通が解禁されました。ゲノム編集トウモロコシの輸入が間近との情報もあり、ビール等の原材料に使用される可能性について、消費者としては非常に気になるところです。

恐れ入りますが、2月5日(金)までに弊会宛、別紙質問回答表をご返信ください。

なお、ご回答の有無及びご回答いただいた内容については弊会のホームページ等に掲載させていただきます。何卒ご了承ください。

質問回答表のデータ送付をご希望される場合は、info@nongmseed.jpへご連絡ください。

以上

2021年1月21日

アサヒビール株式会社御中

質問1 貴社製品原材料のコーンとスターチ、糖類を使用している場合について、非遺伝子組み換え（NONGMO）か不分別か、またその理由をお教えてください。

	商品名	原材料	コーン・スターチ		糖類		備考
			NONGM	不分別	NONGM	不分別	
ビール	アサヒスーパードライ	麦芽（外国製造又は国内製造（5%未満））、ホップ、米、コーン、スターチ					
ビール	アサヒスタウト	麦芽、ホップ、糖類					
発泡酒	アサヒスタイルフリー<生>	麦芽、ホップ、大麦、米、コーン、スターチ、糖類、カラメル色素、酵母エキス、食物繊維、大豆たんぱく					
新ジャンル	アサヒ ザ・リッチ	発泡酒（麦芽、ホップ、大麦、米、コーン、スターチ）、スピリッツ（大麦）					
ノンアルコール・ビールテイスト飲料	ドライゼロ	食物繊維（仏国製造、国内製造）、大豆ペプチド、ホップ/炭酸、香料、酸味料、カラメル色素、酸化防止剤（ビタミンC）、甘味料（アセスルファムK）					

質問2 非遺伝子組み換えの原料を使用している製品に関して、今後不分別のものに切り替える予定はありますか。予定がある場合、その理由と時期をお教えてください。

質問3 既に不分別の場合、切り替えた理由とその時期をお教えてください。

質問4 今後のゲノム編集トウモロコシを原料とするコーン・スターチ及び糖類使用についてお教えてください。

使用する・使用しない

理由

ご協力ありがとうございました。